

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

	コード	名 称		コード	名 称
事業名	167	交通安全対策経費	会計	01	一般会計
基本施策	12	犯罪や交通事故を未然に防ぐ	款	02	総務費
			項	01	総務管理費
			目	15	交通安全対策費
担当部課名	阿山支所生活環境課		細目	101	交通安全対策経費
作成者氏名	金谷正一	連絡先	細々目	01	交通安全対策経費
		43-0333			

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)		成果(どうなるのか)			
	・地域住民に交通安全意識の高揚を図るため。		・交通ルールやマナーなど交通安全意識の高揚により、交通事故のない安全な地域社会ができる。			
本年度事業内容	1 交通安全対策					
	① 啓発活動：年4回(全国交通安全運動2回、交通安全県民運動2回) ・交通安全協会、警察などと協力して、交通安全運動期間中に2回(延べ8回)実施。 ・交通安全協会、学校、事業所など交通安全運動への取組調整。					
	2 三重県交通災害共済事業への加入促進及び事務取り扱い					
	① 地区会長(29)に、加入取りまとめ依頼。					
	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
	人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
②支出内訳(千円)	事業費(B)	20	18	30
	その他	20	18	30
合計(A+B)		3,620	3,618	3,630
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源		3,620	3,618	3,630
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値	目標値	
		H17	H18	H19
交通安全街頭指導	回	8	8	10

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
三重県交通災害共済事業への加入率	加入世帯/住民登録世帯	%	77 目標 (85)	80	85
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

交通安全運動の街頭指導は、支所間の啓発が異なっており統一の検討が必要である。
--

評価	必要性	4	交通安全の未然防止については、重要な役割を果たしており、地域団体等の協力を得ている。事故防止啓発物品の予算が必要である。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		